演習Ⅰ

科目ナンバリング　SEM-301
必修　　2単位

井内　正敏

1. 授業の概要（ねらい）

本演習は、企業、労働、産業、経済政策など日本経済の幅広い分野を対象に、調査研究及び討議を行うことを目的としています。

演習Ⅰでは、まず、日本経済に関する基本書を1冊選定した上でグループ毎に担当を決めて輪読することとします。その後、演習参加者の関心分野に沿った専門書を選定し、それに基づくプレゼンテーションをグループ毎で行うことにより、演習Ⅱでのグループ及び個人の研究につなげます。

2. 授業の到達目標

①学生は、日本経済に関するテーマについて、言語能力と論理的思考力を基に、プレゼンテーションすることができる。
②学生は、グループ内での協働に参加し、自分の考えを積極的に発表できる。
③学生は、プレゼンテーションに必要となるデータや参考文献を適切に収集・調査し、発表できる。
④学生は、日本経済に関する課題を主体的に明らかにし、解決する方法を考え提案できる。

3. 成績評価の方法および基準

(1)グループ毎の輪読やプレゼンテーションの内容とそれに対する貢献度（到達目標①、②、③、④) 50%
(2)各回の討議や質疑への参加度・貢献度（到達目標②、③、④） 50%

4. 教科書・参考文献

教科書
日経ビジネス編　第2版　日本経済入門　日経BP
参考文献
鶴光太郎・前田佐恵子・村田啓子著　日本経済のマクロ分析　日本経済新聞出版社
小峰隆夫編著　ビジュアル・日本経済の基本（第5版）　日本経済新聞出版社（日経文庫）

5. 準備学修の内容

各回の輪読のテーマに関する図書や資料などを活用しながら、事前に質問事項や自らの見解をノートにまとめた上で授業に参加してください。

6. その他履修上の注意事項

自由で活発な演習の運営が最も重要と考えていますので、毎回出席し、積極的に質問や意見表明をするようにしてください。

第8回の授業はオンライン授業（LMSによるオンデマンド形式）になります。

7. 授業内容

【第1回】　イントロダクション：演習の進め方、教員の自己紹介、演習参加者の自己紹介
【第2回】　教員からの説明：経済データの見方、キャリアデザインの考え方、演習参加者の関心事項の調査
【第3回】　演習参加者のグループ分け、グループ内での役割分担と進め方の検討
【第4回】　基本書の輪読(1)：A班の演習参加者の担当回
【第5回】　基本書の輪読(2)：B班の演習参加者の担当回
【第6回】　基本書の輪読(3)：C班の演習参加者の担当回
【第7回】　基本書の輪読(4)：D班の演習参加者の担当回
【第8回】　教員からの説明：日本経済の現状と課題（オンライン授業：LMSによるオンデマンド形式）
【第9回】　グループ研究のテーマ選定の相談と決定
【第10回】　教員からの説明：専門書の輪読について、労働市場の現状と見通し
【第11回】　専門書の輪読(1)：A班の演習参加者の担当回
【第12回】　専門書の輪読(2)：B班の演習参加者の担当回
【第13回】　専門書の輪読(3)：C班の演習参加者の担当回
【第14回】　専門書の輪読(4)：D班の演習参加者の担当回
【第15回】　まとめ：春学期の総括と今後の調査研究の進め方について